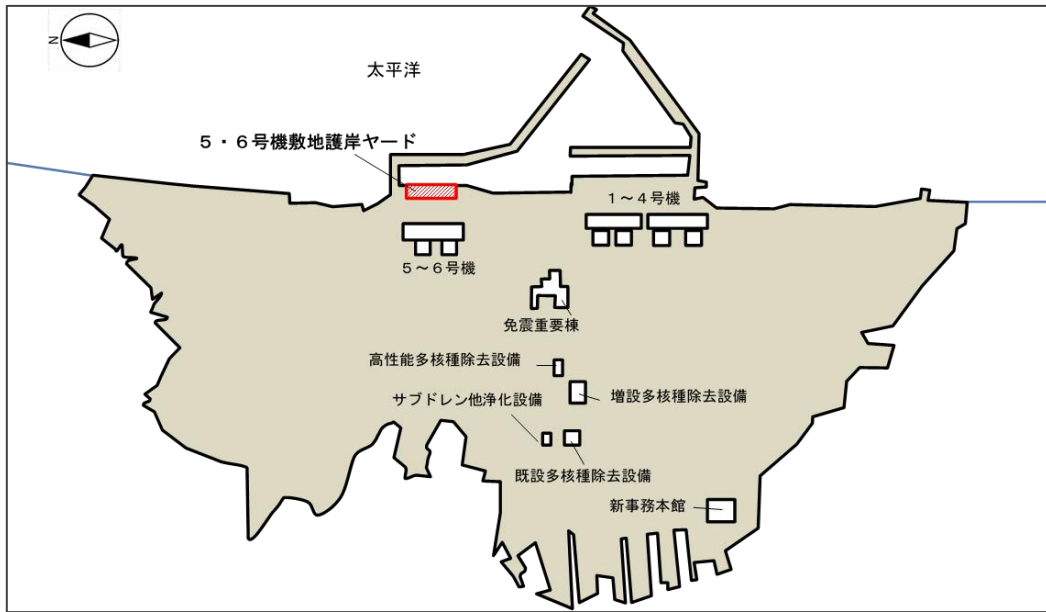
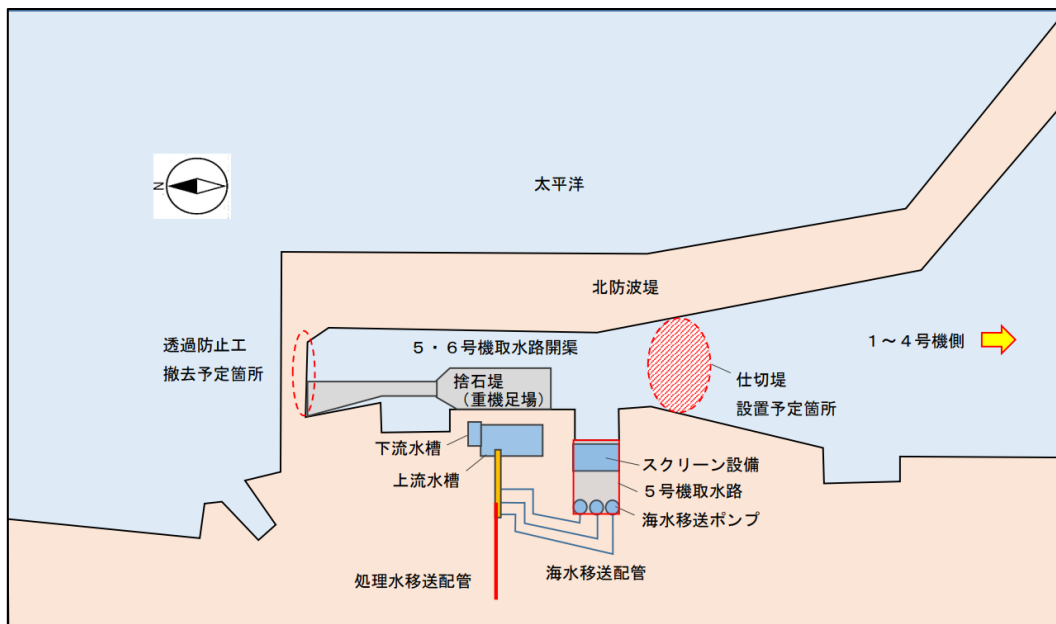


福島第一原子力発電所現地確認報告書

- 1 確認日
令和4年12月20日（火）
- 2 確認箇所
5・6号機敷地護岸ヤード
- 3 確認項目
多核種除去設備等処理水希釈放出設備及び関連施設設置工事の状況
- 4 確認結果の概要
多核種除去設備等処理水（以下「ALPS処理水」という。）希釈放出設備設置に伴い、本年8月4日からALPS処理水希釈放出設備及び関連施設設置工事が行われていることから、5・6号機敷地護岸ヤードにおける工事の進捗状況を確認した。（図1、2）（前回確認：[令和4年12月9日](#)）
 - ・5・6号機敷地護岸沖合では、放水口の設置箇所付近にコンクリートプラント船が停泊しており、海底に設置された放水ロケーション周囲の埋め戻し作業が進められていた。（写真1）
 - ・放水立坑（上流水槽）の設置予定地では、立坑部分の掘削作業が進められていた。（写真2）
 - ・5・6号機取水路開渠では、堆砂撤去のための重機を載せた台船が停泊していた。（写真3）
 - ・東京電力は、ALPS処理水希釈のために海水を汲み上げる際に、比較的放射性物質濃度の高い1～4号機側港湾から取水することを避ける目的で、取水予定箇所である5・6号機取水路開渠の南側に仕切堤を設置するとともに、既に設置されている透過防止工を一部撤去し、港湾外の海水を取水することとしている。



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(図2) 5・6号機敷地護岸ヤード付近の概要図



(写真1)
沖合での作業状況



(写真2)
放水立坑（上流水槽）の状況
（南側から撮影）



(写真3)
重機を載せた台船

- 5 プラント関連パラメータ等確認
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。